

イタリア日本語教育協会

2019 年研修会プログラム

2019 年 3 月 15 日(金)16 日(土)

サピエンツァ ローマ大学

Sapienza Università di Roma

Edificio Marco Polo Circonvallazione Tiburtina 4 00185 Roma

3 月 15 日(金)

11.00 開会

11.10 - 12.40 講義1 早稲田大学 戸田貴子先生 タイトル: 日本語音声教育ワークショップ
最新の日本語音声教育の動向(グローバル MOOCs 等)

12:40 - 14:30 昼食

14.30 - 16:00 講義2 早稲田大学 戸田貴子先生 自律学習のための発音指導ワークショップ
(シャドーイング等)
質疑応答・ディスカッション

16.00 - 16.15 休憩

16.15 -17.30 教育機関実践報告

16.15 -16.30 コモッティ・フランチェスコ(Liceo Linguistico G.Falcone-Bergamo)

イタリアの高等学校に於いて、正規科目としての日本語を学ぶ学習者
向けの活動・要約練習で文章をなぞる力を伸ばす試みについて

16.30 -16.45 河野志織(Alma Mater Studiorum - Università di Bologna)

ボローニャ大学におけるミニ作文の試み

16.45 -17.00 今井弘美(Università degli Studi di Napoli "L'Orientale")

ナポリ東洋大学における E ラーニングの実践と今後の課題

17.00 -17.15 上村香織(Università Ca' Foscari Venezia)

ヴェネチア・カ・フォスカリ大学 E-learning とコンピューター試験の取組み

17.15 -17.30 小澤直子(Sapienza Università di Roma)

2018 年度欧州日本語教育研修会に参加して

17.30 - 17.45 総合ディスカッション/意見交換

17:45 - Aidlg 総会

19.30 - 懇親会

3月16日(土)

9.00 - 10.30 講義1 京都外国語大学 中西久実子先生
最新の日本語教育の e-learning 教材とその効果的な活用方法
(実習を行いますので、タブレット、スマートフォンなどのインターネット
が接続できる機器をお持ちください。)

10.30 - 10.45 休憩

10.45 - 12.15 講義2 京都外国語大学 中西久実子先生
JF スタンダードを意識した場面から学ぶ「使える日本語」の教え方
質疑応答・ディスカッション

12.15 - 12.30 閉会

※プログラム内容は変更されることもあります。

講師プロフィールは次ページをご覧ください。

講師プロフィール

戸田貴子先生

学歴

Undergraduate: March 1985 - September 1989

B.A. First Class Honours, The Australian National University

Majors: Linguistics, Chinese

Postgraduate: March 1992 - February 1996

Ph.D. Linguistics, The Australian National University

Research Specialization: Japanese phonetics and phonology

Second language acquisition Japanese language education



Previous Positions

April 2006-present

Professor, Graduate School of Japanese Applied Linguistics, Waseda University

April 2002-March 2006

Associate Professor, Graduate School of Japanese Applied Linguistics, Waseda University

April 2001-March 2002

Associate Professor, Center for Japanese Language, Waseda University

April 2000-March 2001

Assistant Professor, Center for Japanese Language, Waseda University

February 1997-March 2000

Full-time Lecturer, International Student Center, Faculty of Literature and Linguistics, University of Tsukuba

February 1994-November 1995

Japanese Language Training Course Coordinator, Australian Embassy, Tokyo

June 1989-February 1992

Full-time Associate Lecturer in Japanese, Japan Centre, Faculty of Asian Studies, Australian National University

Selected Publications

戸田貴子 (2017) 「グローバル MOOCs における世界初の日本語講座」川上郁雄編

『公共日本語教育学—社会をつくる日本語教育』第9章第3節, 193-198, くろしお出版.

戸田貴子編著 (2012) 「シャドーイングで日本語発音レッスン」 (*Japanese Pronunciation*

Practice through Shadowing), 3A corporation, Tokyo.

Takako TODA, (2012) "The critical period hypothesis and phonological acquisition of Japanese", In C.

Donohue, S. Ishihara & W. Steed (Eds.), *Lincom Studies in Phonetics: Vol. 8. Quantitative approaches to problems in linguistics*, 123-131, München: Lincom Europa

- 戸田貴子編著（2008）「日本語教育と音声」（*Japanese Language Education and Speech Communication*）, Kuroshio Publishers, Tokyo.
- Takako TODA, (2006) "Focus on form in teaching connected speech", Brown, & K. Kondo-Brown, (Eds.), *Perspectives on Teaching Connected Speech to Second Language Speakers*, University of Hawai'i Press, Chapter 11, 187-203.
- 戸田貴子(2004)「コミュニケーションのための日本語発音レッスン」(*Japanese Pronunciation Practice for Communication*) , 3A corporation, Tokyo. Korean version: 일본어 발음, Nexus Press, Seoul. Chinese version: 让你沟通自如的日语发音课本』世界图书出版公司
- Takako TODA, (2003) *Second Language Speech Perception and Production: Acquisition of Phonological Contrasts in Japanese*, Lanham, MD: University Press of America.

Selected Papers

- 戸田貴子・大久保雅子・千仙永・趙氷清（2018）「グローバル MOOCs の相互評価における継続参加—日本語発音オンライン講座の分析を通して—」『日本語教育』170号, 32-45
- 戸田貴子（2017）「グローバル MOOCs における日本語発音オンライン講座—受講者アンケートの分析結果から—」『早稲田日本語教育学』23号, 1-20
- 戸田貴子・劉佳琦（2016）「成年人日语发音习得的可能性」『日语学习与研究』2016年第一期, 总第182号, 79-85
- 戸田貴子（2016）「MOOCs(Massive Open Online Courses)による日本語発音講座 - 発音の意識化を促す工夫と試み - 」『早稲田日本語教育学』21号, 87-91
- 戸田貴子・大久保雅子・千仙永（2016）「インターネットを活用した音声指導—ヨーロッパ圏日本語学習者を対象として—」*Japanese Language Education in Europe 20*, Proceedings of 2016 Symposium on Japanese Language Education, 261-266
- 戸田貴子・大久保雅子（2014）「新しい音声教育実践における学習者の学び—オンデマンド授業における発音学習—」『早稲田日本語教育学』16号、1-18
- 戸田貴子（2011）「音声教育と日本語能力」『早稲田日本語教育学』9号、59-65
- 戸田貴子（2009）「日本語教育における学習者音声の研究と音声教育実践」『日本語教育』142号、日本語教育学会、47-57
- 戸田貴子（2007）「日本語教育における促音の問題」『音声研究』11巻1号、日本音声学会、35-46
- 戸田貴子（2003）「外国人学習者の日本語特殊拍の習得」『音声研究』7巻2号、日本音声学会、70-83
- 戸田貴子・大久保雅子（2011）「日本語学習者の自律学習を促すシャドーイングの実践と気づき—発音の滑らかさの向上を目指した練習方法に関する一考察—」*Japanese Language Education in Europe 15*, Proceedings of 2011 Symposium on Japanese Language Education, 54-60
- 戸田貴子（2004）「欧州の日本語学習者を対象とした音声教育」*Japanese Language Education in Europe 9*, Proceedings of 2004 Symposium on Japanese Language Education, 59-64

Selected Research Projects

- 平成 8-10 年度科学研究費補助金基盤研究(A) (1) 課題番号 08308019 (代表者: カッケンブ
ツシュ寛子) 『第 2 言語としての日本語の習得に関する総合研究』
- 平成 12-15 年度科学研究費補助金基盤研究(A) (2) 課題番号 12358001 (代表者: 鎌田修)
『多元性のある日本語教育教材研究及び作成—欧州広領域での使用を目指して—』
- 平成 12 - 13 年度科学研究費補助金奨励研究(A) 課題番号 12780164 (代表者: 戸田貴子)
『パラ言語および非言語的側面から見た日本語学習者のあいづちに関する研究』
- 平成 15 年度早稲田大学特定課題研究助成費 課題番号 2003-A-117 (代表者: 戸田貴子)
『「ない」を含む文の音声的特徴と表現意図』
- 平成 16 - 17 年度科学研究費補助金基盤研究(C) (2) 課題番号 16520357 (代表者: 戸田貴子)
『第二言語における発音習得プロセスの実証的研究』 (代表者: 戸田貴子)
- 平成 18 - 20 年度科学研究費補助金基盤研究(B) 課題番号 18320094 (代表者: 戸田貴子)
『音声習得ストラテジーと発音学習システムに関する実証的研究』 (代表者: 戸田貴子)
- 平成 25 年度早稲田大学特定課題研究助成費 課題番号 2013-A-6001 (代表者: 戸田貴子)
『オンデマンド授業における学習支援の方法に関する研究』 (代表者: 戸田貴子)
- 平成 26-28 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 課題番号 26370616 (代表者: 戸田貴子)
『e-Learning を活用した日本語発音学習支援と自律学習モデルに関する研究』 (代表
者: 戸田貴子)
- 平成 29-32 年度 JSPS 科研費補助金基盤研究 (B) 課題番号 J17H02355 (代表者: 戸田貴子)
『グローバル MOOCs における日本語発音オンライン講座の運用に関する実証的研究』

その他

- 2013 年 第 1 回 Waseda e-Teaching Award (Waseda e-Teaching Award)
- 2015 年 Waseda Teaching Award, the President Award (早稲田ティーチングアワード総長賞)
edX (NihongoX) 「Japanese Pronunciation for Communication」
<https://www.edx.org/course/japanese-pronunciation-communication-wasedax-jpc111x>
2016~present
- Waseda Course Channel 「なめらか! 発音 3 - 4」 <http://course-channel.waseda.jp/>
2015~present
- Email: toda@waseda.jp URL: <http://www.gsjal.jp/toda>

中西久実子先生

職歴：

慶応義塾大学国際センター(1997年～2003年)
京都外国語大学外国語学部日本語学科教授(2003年～現在)
国立国語研究所共同研究員(2012年度～現在)

学歴：

大阪大学大学院文学研究科
日本語教育学講座博士後期課程単位取得満期退学

学 位：

博士（学術）（大阪府立大学．2008年）
修士（文学）（大阪大学．1993年）
文学士（大阪大学．1990年）

業績

<http://gyouseki.kufs.ac.jp/kufshp/KgApp?kyoinId=yimidgiodggy>

専門分野： 言語学，日本語教育学

最近の研究テーマ・研究活動

- *日本語教員養成，とりたて表現の対照研究、e-learning教材の開発と効果
- *英語と日本語の強調と「ぼかし」

主な担当授業科目：

日本語教育研究（日本語語用論）
日本語教育学特論（日本語教育文法）

主な著書

- 『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』
- 『中上級を教える人のための日本語文法ハンドブック』
- 「日本語文法演習―助詞「複合格助詞、「は」と「が」、とりたて助詞など―」
- 「日本語文法演習 話し手の気持ちを表す表現―モダリティ・終助詞」
- 『みんなの日本語中級Ⅰ』『みんなの日本語中級Ⅱ』『みんなの日本語中級Ⅰくりかえして覚える単語帳』『みんなの日本語中級Ⅱくりかえして覚える単語帳』



所属連絡先等

Professor in Japanese Linguistics,
Department of Japanese Studies,
Kyoto University of Foreign Studies,
+81-75-322-6231(direct phone, office)
e mail k_nakanishi@kufs.ac.jp

京都外国語大学 外国語学部日本語学科,

京都外国語大学 大学院外国語研究科 博士前期・後期課程

異言語・文化専攻（実践言語教育コース 日本語教育領域）

<http://www.kufs.ac.jp/graduate/index.html>